

史跡相模国分寺跡 茶会を開催します

図文化スポーツ課 ☎(235)4797



▲野点を楽しむ



▲会場を盛り上げる演奏も

史跡地で茶道を通じ、日本の文化に触れてみませんか。事前申し込み不要。直接会場へお越しください。



▼日時 4月9日(日)9時40分から茶券販売開始、10時から茶会開始(茶券230人分が無くなり次第販売終了)

▼会場 史跡相模国分寺跡

▼内容 茶会席・畳席・立礼席、音楽ステージ(三曲・尺八)

▼費用 茶券500円

▼その他 雨天中止。茶券は1枚で2席まで参加可。駐車場はありません。公共交通機関または徒歩でお越しください。

平成29年度各種補助制度 申請を受け付けます

図環境みどり課 ☎(235)4912 FAX(233)0346

環境に配慮した設備などに対する各種補助制度の受け付けを4月から開始します。補助を受けるためには、事前申請が必要です。詳細は同課へ問い合わせ、または市ホームページをご覧ください。なお、受け付けは予算額に達し次第終了します。

【補助要件】

- 新規に購入するなどの設備であること(リース可)
- 市内の自宅または事業所に設置・導入すること
- 市税などの滞納がないこと
- 平成30年3月30日までに、設置完了し完了報告ができることなど

対象	概要	補助額
太陽光発電施設	住宅や事業所の屋根などに設置した太陽電池を利用し、太陽光エネルギーを電力に変換できるもの	2万円/kw(上限20万円)
定置用リチウムイオン蓄電池	太陽光で発電した電力などを蓄電し、雨天や停電時のバックアップ電源として利用できるもの	5万円/設備
エネファーム(家庭用燃料電池コージェネレーションシステム)	都市ガス・LPGガス・灯油などから水素を取り出し、酸素との化学反応で電気と熱を発生させるシステム。家庭内で電気や給湯に利用できる	6万円/設備
電気自動車	電気とモーターで駆動する車。新車が対象 ※ミニカーを除く(例)日産リーフ、三菱アイ・ミーブなど	15万円/台
急速充電可能ハイブリッド自動車	プラグインハイブリッド自動車などで、急速充電器が利用できる車(例)トヨタプリウスPHV(新型)、三菱アウトランダーPHEVなど	5万円/台
燃料電池自動車	水素と酸素の化学反応によって発電した電気を使って走行する車(例)トヨタミライ、ホンダクラリティFUEL CELL	40万円/台

※一部、補助対象外となる機器があります。具体的な補助対象設備は、市ホームページをご覧ください。

海老名市都市間交流協会会員を募集します

図海老名市都市間交流協会事務局(市民活動推進課内) ☎(235)4794

海老名市都市間交流協会は、姉妹都市の宮城県白石市・北海道登別市との交流窓口として、各種の事業を実施しています。同協会会員には、「えびな市民まつり」の白石・登別特産品販売ブースで使えるクーポン券の配布や両市の提携旅館宿泊への補助など、さまざまな特典があります。詳細は、同協会事務局へ問い合わせまたは市ホームページをご覧ください。

▼入会方法 申込書に必要事項を記入し、海老名市都市間交流協会事務局またはえびなにゃハウスに提出してください。申込書は、同協会事務局で配布または市ホームページからダウンロードできます。

平成29年度海老名市都市間交流協会通常総会を、左記のとおり開催します。ぜひご出席ください。

▼日時 4月19日(水)10時30分から

▼会場 市役所7階703会議室

▼対象 海老名市都市間交流協会会員

防災協力農地を募集します

図危機管理課 ☎(235)4790

地震などの大規模災害の発生時に、避難場所や災害復旧用の資材置き場などとして利用できる農地を募集します。災害に備えるため、事前登録制となっています。皆さんのご協力をお願いします。

▼対象農地 生産緑地およびそれ以外のおおむね500平方メートル以上になる、ひと固まりの農地(水田・

傾斜地などは除く)

▼登録期間 3年間

▼補償・使用料 災害時に使用した場合のみ、使用実態に応じた農作物の補償や、土地使用料の支払いを行います

▼その他 登録農地には必要に応じて標識を設置します

▼申し込み 直接、危機管理課へ。問い合わせは電話でも可。

優秀賞(事務次官賞)を受賞!

図下水道課 ☎(235)9618

全国の小中学生を対象とした「平成28年度土砂災害防止に関する絵画・作文」絵画(小学生の部)



▲表彰状を手にした村上君



▲受賞作品

で、上星小2年(受賞時)の村上大悟君が、優秀賞にあたる国土交通事務次官賞を受賞しました。